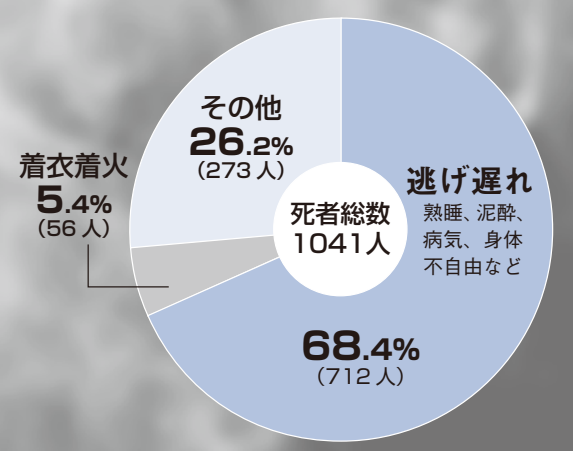




# 住宅火災の死者 約7割が「逃げ遅れ」。

# 住宅用 火災 警報器

住宅用火災警報器の普及が始まる前(平成15年)、  
住宅火災で死に至った経過別死者数  
(放火自殺者を除く/消防庁資料)



## ホコリやクモの巣に用心

設置後のお手入れも大変重要です。火災警報器は、最低でも年に1回は作動点検をしてください。また、警報器にホコリやクモの巣が付くと、火災の煙を感知しにくくなるので、乾いた布で拭き取りましょう。

## 「あたりまえ」を地域に

住宅用火災警報器は、火災による煙や熱を感知器がいち早く感知し、ブザー音や音声で火災を知らせ、避難を促す器具です。消防法の改正により、昨年6月からは、どの家にも火災警報器を設置することが義務付けられました。

昨年11月現在、市内の住宅用火災警報器の設置率は60・26%。約4割の住宅がまだこの警報器を設置していないことになりました。

## どの程度犠牲者を減らせるの？

住宅用火災警報器を設置した場合、どの程度、犠牲者を減らすことができるのでしょうか。

火災警報器の普及率の高い米国では、普及されていない時の状況に比べ、火災による死者は、約6分の1にまで減少したという統計もあります。

全国では、住宅火災による死者の半数以上が、「逃げ遅れ」により亡くなっています。松本広域消防局管内においても昨

年、2人の尊い命が「逃げ遅れ」により失われています。

また昨年、住宅用火災警報器が作動し、消防署に通報があった事例は、管内で7件、そのうち市内は3件となっています。今後、さらに普及が進めば、身近な人の尊い命を守ることが期待できます。

## 「寝室」は必須

火災警報器の設置が義務づけられたのは寝室の天井または壁です。2階に寝室がある場合は、階段の踊り場の天井または壁にも設置します。寝室が複数ある場合は、それぞれの部屋に設置する必要があります。台所は設置をおすすめする場所となっています。

また、設置場所の目安は、松本広域消防局ホームページ内の「住宅用火災警報器設置場所判定プログラム」から確認することもできます。

火災警報器は、地元の電器店、消防用設備・用品店、ホームセンター、家電量販店などで購入できます。なお、火災警報器の品質を保証するものに、日本消



防検定協会の鑑定があります。火災警報器購入の際は、左図のNSマークがついているものを選んでください。取り付けは、購入店に相談するか、取扱説明書に従うなどして、正しく取り付けてください。



## もう設置しましたか？

火災予防などの活動をしている女性消防隊。春の火災予防運動(3月1日~7日)の期間中、駅や店舗など5カ所で計12人が警報器の設置を呼び掛ける街頭啓発を行いました。右写真はこの活動の最終日。豊科消防署員とともに3人の団員がチラシなどを配りました。隊員の青柳由加志さん(堀金烏川)は、「家族の安心のために、皆さんに設置をお願いしたい」と話してくれました。